

HI & AI

C Dm F G C Dm F G  
La... Lu...

G A G A F G Dm An  
HIで夏の歌を書く AIで言葉与えて

G An G An  
向かない画像 夏のワード「夏」のPC中

F G Dm An  
余韻求めて 出てきた言葉をヒントに

Dm G G C An  
今日はいつもと違う 今日、いつもの

Dm Em Am C  
深掘りを求めている 自分の好みの言葉を

Dm G G C An  
これまでのこと忘れ これまでのデータで

Dm Em An  
違うものを与えて 思いがけない言葉で

裸足のままで 自南風【しらほえ】のように  
ポツンと立っていた 形を捨てたまま世界をなぞり

あたたかい 草のよれの向こう人の気配を  
土の上に そっと読みとっている

自分の姿を思い 誰かの気配  
なぞるように石かめのながら 背中に感じながら  
ここに居る感触を あたかも自分の  
自分の言葉で探す 存在求めて

\* C Dm F G C  
ふた通りのプロセスにより

C Dm F G C  
同じテーマ 溶け合わせてゆく \*\*

C Dm  
HIは心に残っていた 心に残ってた

Fm  
一枚の画像からつながる つながる

F  
記憶の引き出し 記憶の

C Dm  
\* AIが示すアルゴリズムとビニカで

Fm F  
ひとつの感覚で結ばれる \*\*

HIは胸の奥に AIは風鈴の音のように  
眠る古い思いを揺らす 透明な理【ニヒカリ】を響かせ

瞬間に言葉並べ 瞬間に言葉並べ

今日はいつもと 今日はいつもと  
深掘りを求めて 同じように答えて

これまでのデータに これまでのデータに  
自分の心探して ニュアンス合わせて

セミの音が 静かな野山に響き渡る  
聞こえてくる 見えない大きなセミ達が

一瞬の命 あたかもここにいて... 証を  
燃やす儂さ けつきりと示しながら

自分の人生と 見えない気配  
長さが違ってるおれで 背中に感じながら

同じ運命を 言わずと知れた  
たじろてるニヒを悟る 運命を悟る

\* ~ \*\*

HIは命のよのよの温度で 心は直感で  
直感につながり言葉をつなぐ つながる言葉を  
\* ~ \*\*